

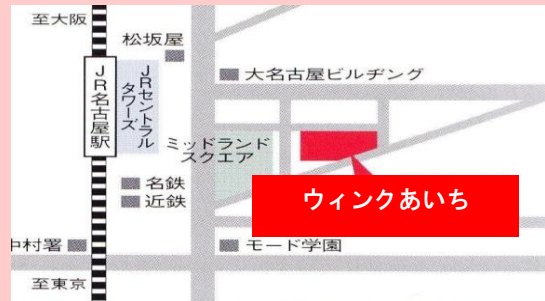
絵本コーチング® 講座

～夢をかなえるクリスマスナイト～
2010クリスマス限定

テーマ：自分の未来の創りかた

愛知県産業労働センター(ウィンクあいち)
〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4-38
TEL 052-571-6131
HP <http://www.winc-aichi.jp>

日時：2010年12月23日
14:00～16:00
場所：ウィンクあいち 1209
参加対象者：結果をつくりだしたい大人の方
参加費：4000円
講師：坂元 誉子(さかもとたかこ)



絵本コーチングとは？

絵本を読む。→「自分」にきづく。→人間力をはぐくむ。
絵本コーチングは、絵本を通して始まる、人の行動と能力と結果を引き出す『読書コミュニケーション』です。絵本の前では人は素直になれ、他者とつながる(受け入れる)ことができます。垣根を取り払うことで、自分と日常、社会、世界との関係を再構築し、積極的に人生を送るための人間力を養います。読み聞かせと読書ゲーム(アニメーション)とコーチングを融合したスキルで、脳の活性化と、自分のあり方、行動を見つめていきます。

< 講師紹介 >



坂元 誉子

絵本コーチ・心理カウンセラー
三重県出身。大学卒業後、中学校教諭を経て心理カウンセラー養成講座の講師とたったのち、独立。厚生労働省主催「高校生ガイダンス」講師、大学キャリアカウンセリング支援教員講師、企業、自衛隊、公官庁、PTAの研修、講演活動を実施。
絵本コーチング事務局代表

体験者の声

- ▶クリスマス限定って？なに？とわくわくと参加しました。ロマンチック+αで期待以上でした。
- ▶いろんな人の話を聞いて自分の考えがせまかったと思った。
- ▶自分の人生こんなものかなあ～と思っていましたが、まだまだこれからやれるがあるかも～

お申込み・お問い合わせ

主催：絵本コーチング事務局

H P : <http://ehon-c.com>
T E L : 080-4222-2556
E-MAIL : info@ehon-c.com

☆お申し込みはメールまたはお電話でお願いします。
その際、お名前、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

☆お気軽にお問い合わせください

*絵本コーチ、絵本コーチングは絵本コーチング事務局の商標登録です。



絵本コーチングには次の講座があります。 くわしくはHPをご覧ください

【初級絵本コーチ養成講座（資格取得講座）】

*絵本コーチングを提供する人＝絵本コーチになるための講座です。資格を取得するための試験が受けられます

◆ 日程・カリキュラム

【初級絵本コーチ養成講座 名古屋3期】 2011年開催です。

第1回	1月12日	絵本コーチングとは
第2回	1月26日	絵本コーチとしての姿勢
第3回	2月9日	絵本コーチングと読書へのアニメーション
第4回	2月23日	絵本コーチングプログラムの組み立て方
第5回	3月9日	コミュニケーションの5段階とプログラム
第6回	3月23日	絵本の読み方～読み聞かせとコミュニケーションの違い
第7回	4月6日	絵本コーチのプログラムで配慮と留意点
第8回	4月20日	初級絵本コーチとしての今後の姿勢

*全て水曜日

◆時間 18:30～21:00

◆場所 ウィンクあいち

※申込み締切は講座の一週間前です。定員になり次第申込みを締め切らせていただきます。
※最低開講人数に達しないときは、開講されない場合があります。

体験者の声

- ・養成講座の回が進むにつれ、どんどん自分自身を見つめることが多くなり、自分と周りとの関係が色々見えてくるようになりました。そして、他の人の物の見方の面白さや、それでも自分け自分であることで周りが次第に変わっていく。本当にそう思えました。（蒲郡市40代男性）
- ・絵本コーチになりたいと思って受講したが、学ぶうちにお互いを尊重し、響きあってステキな仲間が出来た。一緒に絵本コーチングを伝えていく一歩を踏み出せた。（名古屋市60代女性）

こんな事もやっています！

お気に入り絵本を語ろうの会

～毎回、絵本を一冊ずつ持ち寄って気軽に集まります。おすすめポイントを伝えあいます。～

12月8日（水）10:00～12:00 女性会館

基本的に第一水曜の夜と、第三水曜の午前中に行います。
どちらかでも、両方でも、お問い合わせの上ご自由にご参加ください。

体験者の声

- ・なんの打合せもしていないのに毎回全員が違う絵本を持ちよるのが不思議。
- ・なにげなく持ってきた絵本がその時の自分に必要なものだったりして、びっくり。
- ・たんに絵本の紹介だと思っていたら、意外に深～い。
- ・他の方が、持ってくる絵本が、自分では選ばない絵本に出会えなので、とても楽しみです。
- ・その本の思いがけない味わいや良さに気づいておどろいた。